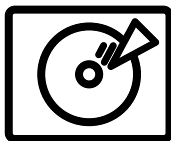
取扱説明書

HDストレージ

S-HD-100

OLYMPUS



Dock&Done

はじめに

- ご使用の前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みいただいたあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日／販売店名」などの記入を確認し、販売店からお受け取りください。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しくお取り扱いください。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品の不適当な使用による、万一の損害や、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品の故障、その他の理由により生じた画像ファイルなど記録内容の消失による、損害および逸失利益などに関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- お客様ご自身または権限のない第三者が修理･改造をおこなった場合に生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- オリンパス純正品および、オリンパス品質認定品以外のオプションを装着してトラブルが発生した場合には責任を負いかねますのでご了承ください。
- 画像ファイルなど記録内容の破損、または消去された場合、あるいは本製品の故障や寿命などで正しく保存できない場合に備えて、データは必ずバックアップを取ってください。
- 何らかの原因で、データが消失･破損した場合、データの修復はできません。
- 磁気を帯びたものを本製品に近づけないでください。データが破損する恐れがあります。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。本製品が破損し、データの読み書きができなくなる可能性があります。
- あなたが保存したものは、個人として楽しむなどのほか、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- この取扱説明書のイラストは実際の製品とは異なる場合があります。

商標について

- およびDock&Doneは、オリンパス株式会社の商標です。
- OLYMPUS Master は、オリンパス株式会社の商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- その他本書に記載されているすべてのブランド名または商品名は、それらの所有者の商標または登録商標です。

こんなことができます

旅行先で Dock&Done 対応デジタルカメラで撮影すれば、帰宅後デジタルカメラをクレードルにセットして簡単に撮影した画像ファイルを本製品に保存することができます。また、付属のOLYMPUS Masterを使えば、画像ファイルの管理･編集を簡単におこなうことができます。さらにDock&Done 対応のプリンタを本製品に接続すると、ワンタッチで画像ファイルをプリントすることができます。
本製品には、Dock&DoneモードとPCモードがあり、選択されたモードにより使える機能が異なります。

Dock&Done（ドックアンドダン）モード

本製品にクレードルをセットしてプリンタ（P-S100など）を接続しておけば、デジタルカメラ（IR-500など）をクレードルにセットして簡単に撮影画像の保存、予約プリントの印刷、カメラの充電が完了します。

デジタルカメラとの接続

Dock&Done 対応のデジタルカメラを接続する場合、デジタルカメラをのせたクレードルを直接接続するため、ケーブルによる接続を必要としません。

画像ファイルの自動保存

Dock&Done 対応のデジタルカメラを本製品に接続するだけで、デジタルカメラの画像ファイルをハードディスクに自動で保存します。デジタルカメラ側の新しく撮影された画像ファイルのみ保存をおこなうので、古い画像が重複して保存されることがありません。

画像ファイルの自動印刷

Dock&Done 対応のプリンタが接続されている場合、プリント予約設定されたデジタルカメラの画像ファイルをワンタッチでプリントすることができます。

PC モード

パソコンに接続すると、本製品を外部接続ハードディスクドライブとして使用できます。

OLYMPUS Master による画像ファイルの管理

本製品をパソコンに接続した場合、付属の OLYMPUS Master をパソコンにインストールして使用すると、カレンダー機能などを使って本製品ハードディスク内の大量の画像ファイルを便利に管理･編集することができます。

ハブ機器として機能

本製品をパソコンに接続した場合、本製品および本製品に接続されいているプリンタ、デジタルカメラをパソコンから使用することができます。

目次

はじめにご確認ください

安全にお使いいただくために

製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害と財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

図記号	図記号の意味
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分けし、説明しています。

図記号	図記号の意味
	してはいけない禁止事項です。
	必ず実行していただく強制事項です。
	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
	分解しないでください。
	水等でぬらさないでください。
	ぬれた手で触らないでください。

警告

はじめにご確認ください

万一、異常が発生したときは、電源プラグを抜いてください

煙が出る、変な臭いや音がする、異常に熱くなるなどの状態のまま使わないでください。
そのまま使うと、火災や感電の原因となります。
すぐに本製品のパワースイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにご相談ください。



内部に水や異物が入ったときは、電源プラグを抜いてください

本製品の開口部やすき間から、水や金属類、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
異物が入ったまま使うと、火災や感電の原因となります。
万一、異物が入った場合は、すぐに本体のパワースイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにご相談ください。



ケースがこわれたときは、電源プラグを抜いてください

本製品の外装(ケース)がこわれたときは、そのまま使わないでください。
そのまま使うと、火災や感電の原因となります。
すぐに本製品のパワースイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにご相談ください。



電源コードが傷んだときは、電源プラグを抜いてください

電源コードの芯線が露出するなど、電源コードが傷んでいるときは、そのまま使わないでください。
そのまま使うと、火災や感電の原因となります。
すぐに本製品のパワースイッチを切り、芯線にふれないように注意して電源プラグを抜き、販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにご相談ください。



ドッキングコネクタカバー内のコネクタに直接手や金属類で触れないでください

本製品の電源がオフでも、ACアダプタが接続されている状態では火災や感電の原因になります。



⚠ 警告

電源コードを傷つけないでください

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。
また、重い物をのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因となります。
電源コードが傷ついた場合は、販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにご相談ください。



絶対に分解や改造をしないでください

製品内部には、電圧の高い部分や温度の高い部分などがあり、さわると感電や、やけど、または故障の原因となります。絶対に分解や改造をしないでください。
内部の点検や修理は、販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにご相談ください。



本製品の上に花びんや水の入った容器を置かないでください



本製品の内部に水や薬品などが入ると、火災や感電の原因となります。

重いものをのせたり、乗ったりしないでください

倒れたり、落下したりして、けがの原因となります。
また重みで本製品が変形し、そのまま使うと、火災や感電の原因となります。



本製品を次のような場所に置かないでください

故障や火災・感電につながる場合がありますので、本製品を次のような場所には置かないでください。

- ほこり、湿気、油煙などが多い場所
  内部にほこりや水分が入ると、火災や感電の原因となります。
- 高温になるところ
  直射日光が当たる場所やストーブなど熱器具の近くなど、温度が高くなる場所に置くと、本製品の変形や、火災、感電の原因となります。
  周囲温度は 5 ～ 35 ℃、湿度は 20 ～ 80% でお使いください。
- 不安定な場所や傾斜した場所
- 雨や水滴のかかる場所、ビニール袋の中など包んだ状態での使用



AC アダプタおよび電源コードは付属のもの以外は使用しないでください



付属のACアダプタおよび電源コードは他の機器には利用しないでください



指定以外の電源電圧で使用しないでください

過電圧により、部品が破損します。
そのまま使うと、火災や感電の原因となります。





警告

電源プラグが不完全な接続状態では使用しないでください

電源プラグが抜けかかった状態など、不完全な接続状態のままで使わないでください。火災の原因となります。
電源プラグは、奥までしっかりと差し込んでください。



電源プラグにほこりや異物を付着させないでください

ほこりや異物を伝わって、電気が流れ危険です。そのまま使うと、火災や感電の原因となります。
付着している場合は、電源プラグをコンセントから抜き、ほこりや異物を取り除いてください。



雷の時は早めに電源プラグを抜いて、使用を控えてください

雷が落ちると、誘導電雷により、火災、感電、故障の原因となります。



ぬれた手で電源プラグを持たないでください

ぬれたままの手で電源プラグを持つと、火災、感電、故障の原因となります。
必ず、かわいた手で電源プラグを持ってください。



タコ足配線はしないでください

コンセントや、配線器具の定格をこえる使い方はしないでください。



電源コードを引っ張った状態で移動しないでください

電源コードが引っ張られると、コードを破損する恐れがあります。
破損したままで使用すると、火災や感電の原因となります。
本製品を移動する場合は、電源コードや接続ケーブルを外すか、引っ張られないことを確認してください。



⚠ 注意

放熱を妨げないでください

風通しの悪い場所や、じゅうたんや布団の上には絶対に置かないでください。



不安定な場所に置かないでください

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがにつながります。また、本製品の故障の原因となります。



内部に手を入れないでください

本製品の内部に手を入れると、はさまれてけがをしたり、温度の高い部分にさわってやけどをする恐れがあります。取り扱いに不慣れな方や、幼児には特に注意してください。



電源コードのコード部分を持って抜かないでください

電源コードを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、コードが破損し、火災や感電の原因となります。



お手入れの際は、電源プラグを抜いてください

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態でおこなってください。



長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください

長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁の劣化や漏電などで、火災や感電の原因となります。



長時間(24 時間以上)の充電はしないでください

本製品は、対応デジタルカメラを充電することができます。所定時間を超えても充電が完了しないときは、カメラをはずしてください。長時間の充電は、火災の原因となります。



海外では使用しないでください

本製品は、日本国内仕様です。海外では使用しないでください。
(This unit is designed for use in Japan only, and cannot be used in foreign countries.)



取り扱い上のご注意

内蔵ハードディスクについて

本製品にはハードディスクが内蔵されています。ハードディスクは衝撃や振動、温度などの環境の変化を受けやすく、保存されているデータが損なわれることがありますので、下記の注意事項を必ずお守りください。

- 以下のような環境にて本製品を操作したり、放置すると動作不良や故障、データの消失の原因となることがありますので避けてください。
  - －急な温度変化を与えないでください。結露が生じる原因となります。
  - －雷が鳴っているときは使用しないでください。
  - －磁石やスピーカーなど磁気の影響を受けやすいものなどを近づけないでください。
  - －激しい振動のある場所に置かないでください。
  - －物をのせたり、物を落としたりしないでください。
  - －コップなど、近くに液体の入った容器を置かないでください。
  - －振動や衝撃を与えたり、振り回したり、落とさないでください。
  - －強い力で押したり、ひねらないでください。
  - －内蔵ハードディスクへの書き込み、読み出し中は、電源を切ったり、USBケーブルを抜かないでください。
- 内蔵ハードディスクに保存しているデータは、万一故障したり、変化 / 消失した場合に備えて、重要なデータは、定期的にバックアップを取って保存してください。
- 内蔵ハードディスクに保存した内容の損害について、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- 修理や点検に出す際には、必ずバックアップをお願いします。
  修理や点検のためにハードディスクへの書き込みや消去をおこなう場合があります。

お手入れの際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使わないでください

殺虫剤をかけたり、シンナー、ベンジンなどで拭いたりすると、変質したり、塗装がはがれるなどの原因となります。
本製品の外装の汚れは、やわらかい布で拭いてください。汚れがひどいときは、やわらかい布を水または水でうすめた中性洗剤で湿らせ、かたくしぼってから汚れを拭き取ってください。

ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください

ゴムやビニール、プラスチック製品などを、本製品に長時間接触させておくと、変色したり、塗装がはがれるなどの原因になります。

半年に 1 回は動作させてください

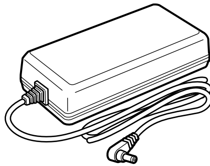
本製品を長期間お使いにならないと、機能的に支障をきたす場合があります。
半年に 1 回は動作させてください。

引越しなどで輸送する場合は

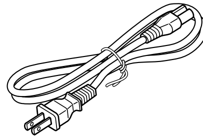
輸送する場合は、本製品が梱包されていた梱包材および梱包箱に入れてください。
これらがない場合は、輸送中の衝撃に耐えるよう、クッションを十分に効かせて梱包してください。

付属品を確認する

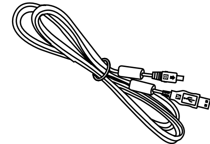
梱包箱から取り出したら、次の付属品がそろっているか確認してください。
不足しているものがある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。



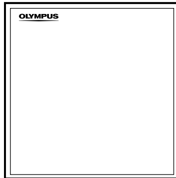
AC アダプタ(1 個)



電源コード(1 本)



USB ケーブル(1 本)

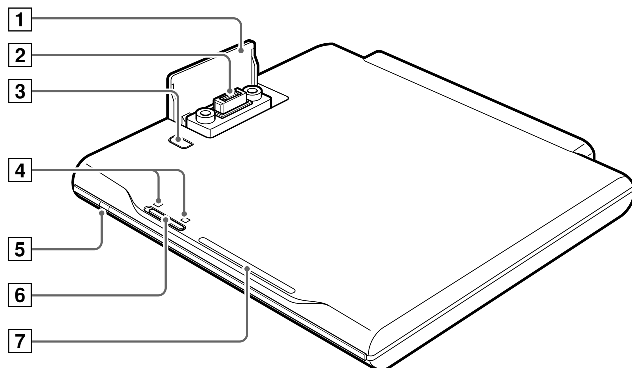


CD-ROM(OLYMPUS Master、フォーマッタ)(1 枚)

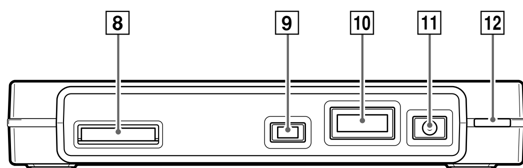
- 取扱説明書(本書 1 部)
- クイックスタートガイド(1 部)
- ご愛用者登録はがき(1 部)
- 保証書(1 部)

各部のなまえと働き

上面



背面



番号	なまえ	働き
1	ドッキングコネクタカバー	Dock&Done 対応デジタルカメラ接続時に使用するコネクタが内蔵されています。
2	ドッキングコネクタ	デジタルカメラ接続時に使用するコネクタです。
3	PUSH ボタン	このボタンを押すとドッキングコネクタカバーが開きます。
4	Dock&Doneモード/PC モード表示ランプ	本製品が Dock&Done モードの状態であるか、PC モードの状態であるかを示します。
5	パワーランプ	本製品の電源が入っているとき、緑色に点灯します。
6	Dock&Doneモード/PC モード切り替えスイッチ	使用目的によって Dock&Done モードあるいは PC モードを切り替えるスイッチです。
7	ACCESS ランプ	データの保存中は青色で点滅、エラー発生時は赤色で点滅します。
8	Dock&Doneプリンタ用端子()	Dock&Done対応プリンタと専用ケーブルで接続するときに使用します。
9	USB(miniB)端子()	パソコンと USB ケーブルで接続するときに使用します。
10	拡張用端子(EXT.)*1	今後予定されている拡張機能用の端子です。
11	DC 入力端子	AC アダプタを接続します。
12	パワースイッチ(I/O)*2	本製品の電源を ON/OFF するスイッチです。

*1 PC モード時にこの端子に USB 機器を接続するとパソコンから認識されます。ただし、バスパワーでの給電には対応していませんので、バスパワーを電源としている機器はご使用になれません(Dock&Done モードの時はご使用になれません)。

*2 このスイッチを OFF にしても、接続されている Dock&Done 対応デジタルカメラの充電をおこなえます。

カメラを接続して使う

Dock&Done について

Dock&Done 対応デジタルカメラを本製品に接続されたクレードルに取り付けると、画像ファイルをハードディスクに保存します。本製品にプリンタが接続されている場合、プリント予約をした画像ファイルをワンタッチでプリントします。


補足

- 本製品はデジタルカメラ内の新規に撮影した画像ファイルのみ自動で保存します。既に保存済みの画像ファイルは再保存されません。
- パソコンでデジタルカメラ内の画像ファイルを移動したり、ファイル名を変更した場合、本製品接続時に正しく画像ファイルが保存されないことがあります。
- 一度Dock&Done機能で保存されたカメラ内の画像は、別のDock&Done対応製品に接続しても自動保存されません。

Dock&Done モードで使用する

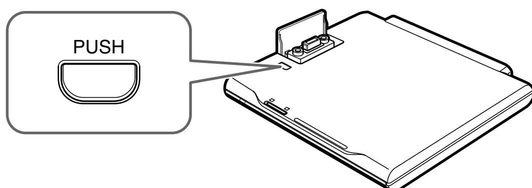

ご注意

接続をおこなう前に本製品のパワースイッチが OFF になっていることを確認してください。

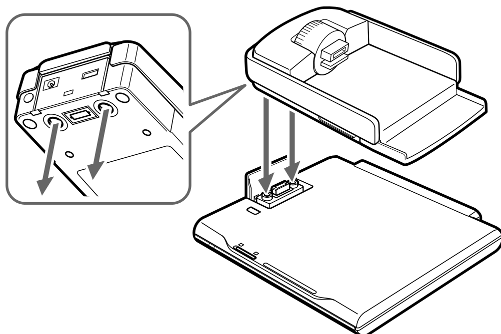
以下の説明は、デジタルカメラ IR-500、プリンタ P-S100 を取り付けた例です。デジタルカメラによってはカメラ本体やクレードルの形状が異なったり液晶表示が異なる場合があります。

1 PUSH ボタンを押します。

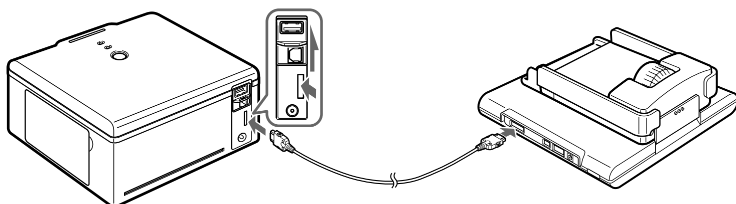
ドッキングコネクタカバーが開き、ドッキングコネクタがあらわれます。



2 Dock&Done 対応デジタルカメラのクレードルを接続します。



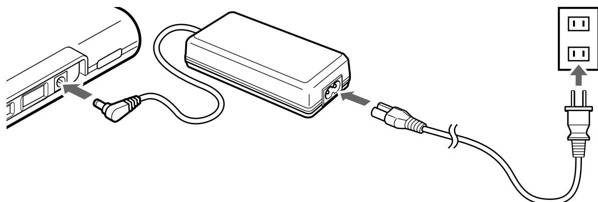
3 Dock&Done 対応プリンタもお持ちの場合は、専用の接続ケーブルを接続してください。



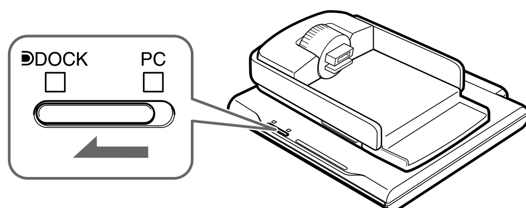
 ご注意

Dock&Done 対応プリンタと本製品を接続する場合、専用ケーブル KP16(別売)をご使用ください。

4 AC アダプタと電源コードを接続します。



5 Dock&Done モード /PC モード切り替えスイッチを「DOCK」に切り替えます。

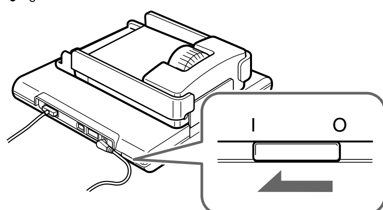


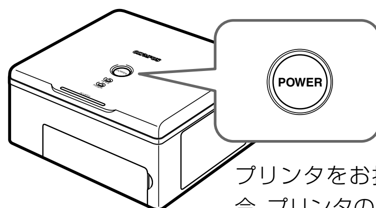
ご注意

- PCモードからDock&Doneモードに切り替える前に、パソコンのOS上でハードウェアの取り外しの操作をおこなってください。パソコンに接続されたままモードを切り替えると、パソコンから本製品に書き込んだデータが失われることがあります。
- Dock＆Doneモードで動作中はモード切り替えスイッチを切り替えないでください。（スイッチを操作してもDock＆Doneモードで動作中はPCモードへは切り替わりません。）

6 パワースイッチを ON にします。

パワーランプ（緑）が点灯し、DOCK 側のランプ（緑）が点灯していることを確認してください。

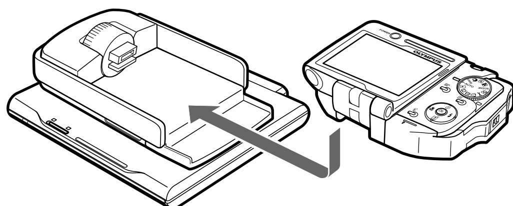




プリンタをお持ちの場合、プリンタの電源を入れておいてください。

7 デジタルカメラをクレードルに取り付けます。

デジタルカメラの液晶モニタにメニュー画面が表示されます。



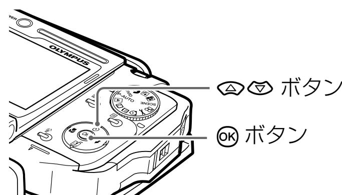
補足

本製品の電源がオフでも、デジタルカメラを充電することができます。

8 デジタルカメラを操作して希望する保存設定を選びます。

① 、 ボタンを押して設定したい項目を選択します。





「保存→プリントスタート」:新規に撮影された画像ファイルを保存し、その後プリント予約されている画像をプリントします。

「保存」:新規に撮影された画像ファイルの保存のみをおこないます。

「保存→プリント選択」*:新規に撮影された画像ファイルを保存し、プリントの設定画面になります。

「終了」:画像ファイルの保存・プリントをおこなわずに終了します。

* PictBridge 接続時のプリント設定と同様になります。プリント選択についての詳細は、デジタルカメラに付属の取扱説明書をご覧ください。

メニュー選択をしないまま、所定の時間(２０秒)を経過すると自動的にデータを保存します。また、デジタルカメラのメニューは、プリント予約の有無、接続プリンタの有無で有効になる項目が変わります。

② OK ボタンを押します。

保存中は、ACCESS ランプ(青)が点滅します。(印刷中はプリンタの ACCESS ランプが点滅します)

ご注意

- ACCESS ランプ(青)の点滅中に、電源をオフにしたり、ケーブルを抜いたりしないでください。保存・印刷エラーの原因になります。保存・印刷の状況及びエラー発生時のエラー内容はカメラの液晶画面に表示されます(☞25 ページ)。
- ACCESS ランプ(青)が点滅中はカメラを取りはずさないでください。取りはずす場合は、カメラから中断の操作をおこなってください。

補足

- カメラの操作ができない状態でクレードルに接続された場合、所定時間後に自動的に保存動作に入ります。この場合、プリント予約がされていてもプリントはおこなわれません。
- 保存・プリントを中止したい場合は、OK ボタンを押します。「続行」、「中止」を選ぶ画面が表示されたら、「中止」を選んでOKボタンを押します。保存・プリントを中止して、カメラは、充電モードとなり、電源が自動的に切れます。
- プリント予約は印刷をおこなっても自動では解除されません。プリント予約は手動で解除してください。
- Dock＆Doneモード時は、本製品および本製品に接続されたデジタルカメラ、プリンタをパソコンから使用することはできません。

パソコンに接続して使う

パソコンをお使いになる前に

パソコンに接続して、パソコンの画像を本製品に保存する、または本製品の画像ファイルを閲覧・編集・印刷・管理する場合は付属の OLYMPUS Master を使用してください。OLYMPUS Master の使い方については、OLYMPUS Master の取扱説明書をご覧ください。

補足

- 本製品は Windows Me/2000/XP に対応しています。
- 以下の OS、パソコンについては USB 端子を装備していても正常な動作の保証はできません。
  - Mac OS
  - 拡張カードなどで USB 端子を増設したパソコン
  - 出荷時に OS がインストールされていないパソコンおよび自作パソコン
- 最新の対応 OS については、裏表紙に記載されている「ホームページによる情報提供について」をご参照ください。

OLYMPUS Master について

付属の CD-ROM には、画像管理ソフトが収録されています。
パソコンにインストールすると、画像の編集、管理をおこなうことができます。

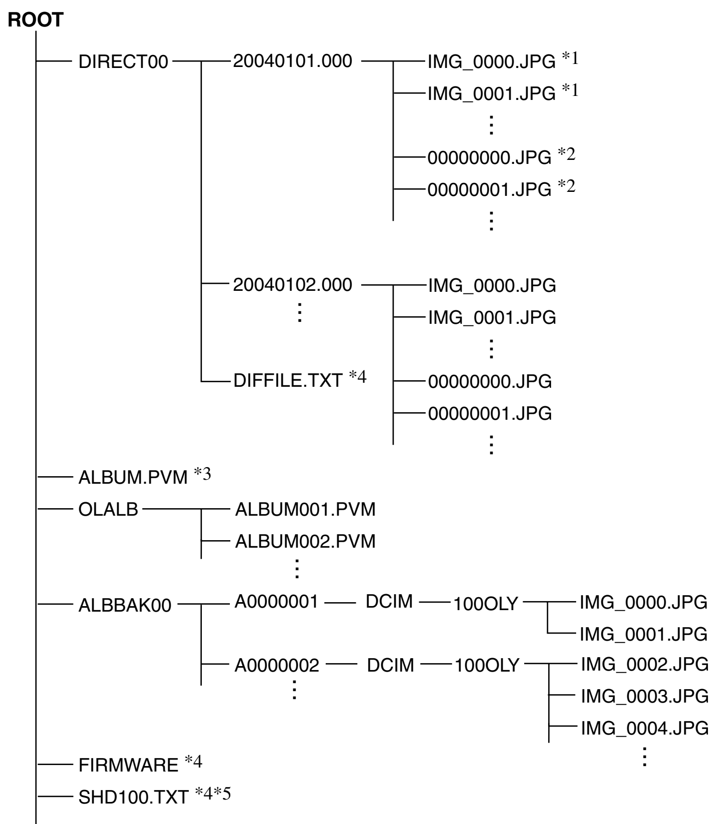
画像を整理・管理する:	カレンダー形式で表示して画像を管理します。検索機能で、目的の画像をすばやく見つけることができます。
画像を編集する:	画像の回転や反転、トリミング、サイズ変更などの編集ができます。またフィルタ機能、補正機能で画像を補正することができます。
画像・ムービーを見る:	スライドショーを楽しんだり、サウンドを再生することもできます。
パノラマ写真を作る:	パノラマモードで撮った画像を使ってパノラマ写真を作成します。
プリンタを使ってプリントする:	インデックスプリントやカレンダー、ポストカードなど多彩なプリントが楽しめます。

ご注意

本製品に付属する OLYMPUS Master で操作してください。デジタルカメラに付属する OLYMPUS Master では正しく操作できない場合があります。

保存データの階層について

Dock&Done モードで保存されたデジタルカメラの画像ファイルは、日付ごとのフォルダと、アルバム情報に基づいたフォルダに保存されます。
整合性を保つため、画像ファイルの編集、管理は付属の OLYMPUS Master を使用してください。



*1 コピー元の日付が同じでファイル名が重複しない場合は、日付フォルダにコピー元のファイル名のまま保存されます。フォルダ名は YYYYMMDD.000（年月日 .000）となります。
*2 コピー元の日付が同じでファイル名が重複する場合は、00000000.xxx ～のファイル名で保存されます（00000000 部分は連番）。拡張子はコピー元と同一になります。
*3 デジタルカメラ内アルバム情報のバックアップデータ
*4 本製品管理データ（本製品を動作させるために必要な情報ですので消去しないでください）
*5 隠しファイルで通常は表示されません。

PC モードについて(パソコン接続時のみ)

本製品をパソコンに接続すると、外部接続ハードディスク機器として、パソコンから操作できます。また、本製品にはハブが内蔵されていますので、本製品に接続されたデジタルカメラやプリンタなどの機器をパソコンから操作することができます。
接続機器の操作については、各機種の取扱説明書をご覧ください。


補足

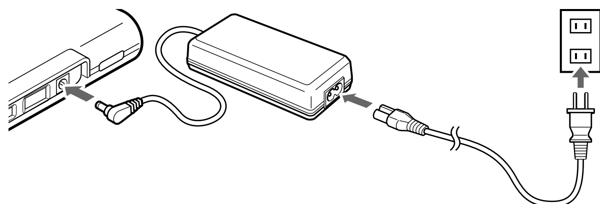
本製品は USB1.1、2.0 に対応しています。

パソコンから本製品を使用する

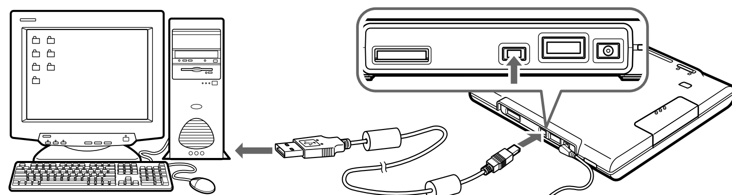

ご注意

接続をおこなう前に本製品のパワースイッチが OFF になっていることを確認してください。

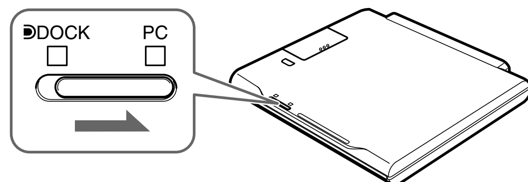
1 AC アダプタと電源コードを接続します。



2 USB ケーブルで、本製品とパソコンを接続します。

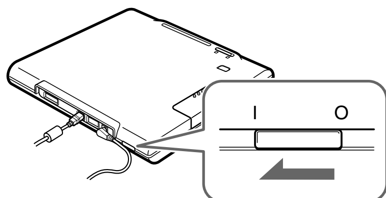


3 Dock&Doneモード/PCモード切り替えスイッチを「PC」に切り替えます。



4 パワースイッチをONにします。

パワーランプ(緑)が点灯し、PC側のランプ(緑)が点灯していることを確認してください。



5 パソコンでOLYMPUS Masterを操作します。

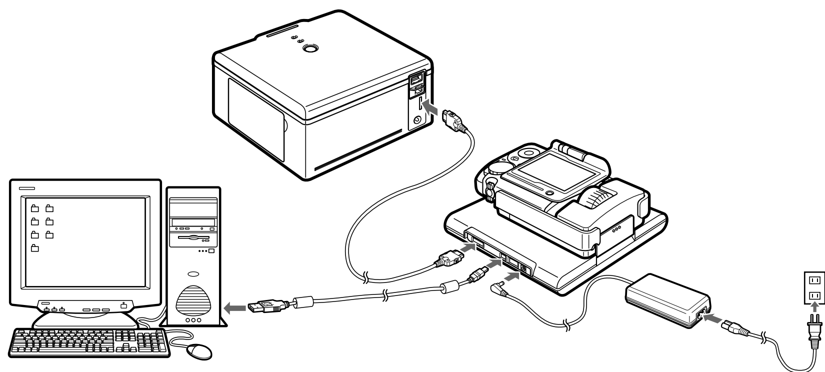
操作方法の詳細はOLYMPUS Masterのオンラインマニュアルを参照してください。

ご注意

- データの転送中にDock&Doneモード/PCモード切り替えスイッチを切り替えないでください。モードが切り替わるとデータの転送が中断され正しく保存されません。
- データ転送中にUSBケーブルをはずさないでください。転送が中断され、データが破損する恐れがあります。

パソコンからデジタルカメラ、プリンタを使用する

本製品にデジタルカメラ、プリンタが接続されている場合は、パソコンからデジタルカメラの内部のデータを見たり、プリンタから印刷したりすることができます。(プリンタを使用するためには、プリンタドライバをパソコンにインストールする必要があります。)

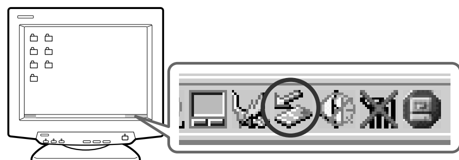


パソコンから本製品を取りはずす

ご注意

本製品の ACCESS ランプ(青)が消えていることを確認してください。

1 システムトレイに表示されている[ハードウェアの取り外し]アイコンを左クリックします。



2 ドライブを選んで[停止します]をクリックします。

3 [デバイスは安全に取り外すことができます]が表示されたら、[OK]をクリックします。

本製品を経由してパソコンと接続している機器が複数ある場合、手順2～3を繰り返して、全ての機器を停止してください。

ご注意

ハードウェアの取りはずし操作をおこなうとき、本製品あるいは本製品を経由して接続している機器が以下の状態でないことを確認してください。「x x x x を停止できません」という警告が表示され、ハードウェアの取りはずしができないことがあります。

- 画像データを読み込んでいる。
- アプリケーションが起動し、画像ファイルが開かれている。

フォーマッタについて

すべてのデータを削除したい場合や、本製品を初期状態に戻したい場合は、付属のフォーマッタでハードディスクのフォーマットをおこなってください。

ご注意

- パソコンに、本製品以外の外部記憶装置、USB 接続のデジタルカメラ、USB メモリなどが接続されている場合は取りはずしてください。
- フォーマットをおこなうとハードディスク内のすべてのデータが削除されます。必要なデータはバックアップを取ってください。
- 付属のフォーマッタ以外のものでフォーマットをおこなった場合、正常に動作しない場合があります。

1 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに入れます。

2 CD-ROMのFormatterフォルダの中の[HddForm.exe]をダブルクリックします。

3 ご使用のOSに合わせて言語をクリックし、確認画面で「OK」をクリックします。
- Windows2000/XPの場合:フォーマッタのインストールとパソコンの再起動が自動的におこなわれます。
- WindowsMeの場合:フォーマッタのインストール完了後に[HdFormMe.exe]のショートカットをダブルクリックします。

4 HDDフォーマッタ画面で、本製品のドライブを選択して[フォーマット]をクリックします。

5 確認画面で[OK]をクリックします。
フォーマットを開始します。フォーマットは数秒〜10数秒で完了します。

6 HDDフォーマッタ画面で「閉じる」をクリックします。

7 終了確認画面で[OK]をクリックします。
- Windows2000/XPの場合:フォーマット完了後、パソコンを再起動してください。
- WindowsMeの場合:フォーマット完了後、フォーマッターをアンインストールしてください。そのあと、パソコンを再起動してください。

 補足
本製品のハードディスクは、FAT32、1パーティションでフォーマットされます。

バックアップについて

引越しなどの輸送時や予期せぬ故障で大切なデータを失うことがありますので、必ずデータのバックアップを取ってください。
本製品のデータのバックアップは、OLYMPUS Masterでおこなうことができます。バックアップについての詳細は、OLYMPUS Masterの取扱説明書をご覧ください。

その他

ランプが点灯・点滅したら

本製品の動作状況により、各ランプの点滅状態は異なります。

ランプ	状態	本製品の状態
パワーランプ	点灯(緑)	電源が入っている(☞ 16、21 ページ)。
	消灯	電源が入っていない。
DOCK(Dock & Done モード)ランプ	点灯(緑)	Dock＆Doneモードになっている(☞ 16ページ)。
	消灯	Dock＆Doneモードになっていない。
PC(PCモード)ランプ	点灯(緑)	PC モードになっている(☞ 21 ページ)。
	消灯	PC モードになっていない。
ACCESS ランプ	遅い点滅(青)	Dock＆Doneモードでデータ保存中(☞ 17ページ)。
	速い点滅(青)	PC モードでアクセス中。
	点滅(赤)	エラー発生時
	消灯	-

* パソコンが接続されている場合、パソコンのモニタに表示されます。

エラーメッセージ

エラーメッセージ	エラーコード	対処方法
ディスク残量がありません	10001	ハードディスクの容量が不足しています。 →バックアップを取ってから、付属の OLYMPUS Master を操作して、画像ファイルを削除してください。
このディスクは使用できません	10003	ハードディスクに何らかの異常があり、使用することができません。 →詳しくは裏表紙に記載のカスタマーサポートセンターにお問合せください。
保存エラー	10004	保存中にエラーが発生しました。 →デジタルカメラをクレードルからはずし、本製品の電源を OFF → ON したあと、再度デジタルカメラをクレードルに取り付けてください。
	20001	保存中に送信側でエラーが発生しました。 →デジタルカメラをクレードルからはずし、本製品の電源を OFF → ON したあと、再度デジタルカメラをクレードルに取り付けてください。
	30001	書き込みエラーが発生しました。 →デジタルカメラをクレードルからはずし、本製品の電源を OFF → ON したあと、再度デジタルカメラをクレードルに取り付けてください。
	30002	USB 通信エラーが発生しました。 →デジタルカメラをクレードルからはずし、本製品の電源を OFF → ON したあと、再度デジタルカメラをクレードルに取り付けてください。
プリントエラー	−	プリント中にエラーが発生しました。 プリント関係のエラーに関しては、デジタルカメラに付属の取扱説明書をご覧ください。

 **補足**

接続したデジタルカメラにより、一部表示が異なる場合があります。

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、販売店、当社修理センター、または当社サービスステーションにご相談ください。
なお、修理・点検に出されるときには、必ずバックアップをお願いします。修理・点検によりハードディスクへの書き込みや消去などをおこなうことがあり、お客様のデータが損なわれることがあります。当社においては、著作権上から修理・点検に際して、データのコピーをいたしておりません。データの修復はできませんのであらかじめバックアップをしてからお出しください。

共通

こんなときは	原因・状態	こうしましょう
電源が入らない。	AC アダプタが正常に接続されていない。	AC アダプタがしっかりと接続されているか確認してください。

PCモード設定時

こんなときは	原因・状態	こうしましょう
パソコンが本製品あるいは本製品経由で接続されている機器を認識しない。	正しく接続されていない。	USB ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。
	Dock & Done モード /PC モードスイッチが Dock & Done モードになっている。	モード切替スイッチを PC モードにして、PC モードランプが点灯していることを確認してください。
	Dock & Done モードで動作中で PC モードに切り替わっていない。	モード切替スイッチをPCモードにしたまま、Dock&Doneモードの動作が終了しPCモードランプが点灯するまでお待ちください。
	パソコンの OS 等がサポートしていないものである。	パソコンの OS 等が本製品でサポートしているものか確認してください。
データの書き込みができない。	データが OLYMPUS Master によって読取専用に設定されている。	OLYMPUS Master の読取専用の属性を解除してください。
Dock&Doneモードで保存したデータが見つからない。	デジタルカメラの日付設定がされていない。	日付が設定されていないと、デジタルカメラの初期設定の日付フォルダに全データが保存されている場合があります。そのフォルダ内にデータがあるか確認してください。また、デジタルカメラの日付を設定してください。

Dock&Done モード時

こんなときは	原因・状態	こうしましょう
デジタルカメラをクレードルに取り付けたが、Dock&Doneモードの初期画面にならない。	本製品の電源が入っていない。	本製品のパワースイッチを ON にして、パワーランプが点灯することを確認してください。
	デジタルカメラが正常に接続されていない。	本製品の電源を一度切って入れなおしたあと、再度デジタルカメラをクレードルに取り付けてください。
	本製品が PC モードになっている。	Dock＆Doneモード切り替えスイッチをDock＆Doneモードに切り替えて、DOCKランプが点灯していることを確認してください。
Dock&Done モードの初期画面で保存が選べない。	新規撮影データがない。	新規に撮影したあと、再度デジタルカメラをクレードルに取り付けてください。
Dock&Done モードの初期画面でプリントスタートが選べない。	プリント予約がされていない。	デジタルカメラ上でプリント予約がさているか確認し、されていなければプリント予約をしてから再度クレードルに取り付けてください。
	プリンタが接続されていないか、プリンタの電源が入っていない。	プリンタが正しく接続されており、電源が入っていることを確認してください。
Dock&Done モードの初期画面でプリント選択が選べない。	プリンタが接続されていないか、プリンタの電源が入っていない。	プリンタが正しく接続されており、電源が入っていることを確認してください。
画像ファイルが保存されない。	ハードディスクの残量がない。	ハードディスク内のデータのバックアップを取ってから、付属の OLYMPUS Master を操作して、画像ファイルを削除してください。
	Dock&Done 非対応のデジタルカメラで撮影したメモリカードを Dock&Done 対応のデジタルカメラに入れてデータの保存をおこなった。	Dock&Done 非対応のデジタルカメラで撮影したデータは、本製品に「保存しない」モードになっている場合があります。ストレージ保存モードの変更についてはデジタルカメラに付属する取扱説明書をご参照ください。
プリントされない。	プリンタ接続専用ケーブルが正常に接続されていない。	プリンタ接続専用ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。
	プリンタの各種エラー	プリンタの「故障かな？と思ったら」をご参照ください。

アフターサービス

- 保証書はお買い上げの販売店からお渡しいたしますので「販売店名･お買い上げ日」等の記入されたものをお受け取りください。もし記入もれがあった場合は、ただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。また保証内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 本製品のアフターサービスに関するお問い合わせや、万一故障の場合はお買い上げの販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにご相談ください。取扱説明書にしたがったお取り扱いにより、本製品が万一故障した場合は、お買い上げ日より1年間「保証書」記載内容に基づいて無料修理いたします。
- 保証期間経過後の修理等については原則として有料となります。
- 本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後5年間を目安に保有しております。したがって本期間中は原則として修理をお受けいたします。なお、期間後であっても修理可能な場合もありますので、お買い上げの販売店、当社修理センターまたは当社サービスステーションにお問い合せください。
- 本製品の保証、修理、サービスは日本国内でのみ有効です。本製品は国内専用のため、海外では修理できません。
- 本製品の故障に起因する付随的損害については補償いたしかねます。また運賃諸掛かりはお客様においてご負担願います。
- 修理品をご送付の場合は、修理箇所を指定した書面を同封して、本製品が梱包されていた梱包材及び梱包箱に入れてください。これらがない場合は、輸送中の衝撃に耐えるよう、クッションを十分に効かせて梱包してください。また、控えが残るよう宅配便または書留小包のご利用をお願いします。
- 修理のために取り外した部品の所有権は当社に属するものとします。
- 点検、修理によりハードディスクへの書き込みや消去などをおこなうことがあり、記録した内容は失われる場合があります。点検、修理に出す前に必ずバックアップをしてください。また、記録された内容の変化、消失による損失に関しては、一切の責任を負いかねます。
- 当社では、損失した記録内容の復旧、修復作業はお受けいたしておりません。また、当社においては、著作権上から修理、点検に際して、記録内容のコピーをいたしておりません。データの書き戻しをお求めの際には、修理をお引き受けできない場合がございます。

仕様

ストレージ本体

対応パソコン	DOS/V パソコン (USB2.0 もしくは USB1.1 ポート実装機種)
対応 OS	Windows Me、Windows 2000、Windows XP
ディスク容量	40 GB* * 一部管理領域で使用
フォーマット	FAT32、1 パーティション
設置角度	水平± 10°
使用環境	温度　5 ℃～ 35 ℃ 湿度　20%～ 80%
保存環境	温度　-20 ℃～ 60 ℃ 湿度　10%～ 90%
外形寸法	125.5 x 21.1 x 126.5 mm (幅 x 高さ x 奥行き)
質量	約 310 g
電源	DC 5V
消費電力	最大 6.5W (本体のみ、充電電流含まず)
充電電流	最大 700mA (カメラ･クレードルドッキング時)
入出力	USB 端子 Dock&Done プリンタ用端子 ドッキングコネクタ(クレードル接続用) 拡張用端子

AC アダプタ

形式	スイッチングレギュレータ方式
入力	AC100 - 240V、50/60Hz
出力	DC 5V、2A

- 電源コードは、各国の安全規格に適合した電源コードが必要です。
- 仕様および外観は、予告なく変更することがあります。ご了承ください。

MEMO



MEMO

MEMO

MEMO

MEMO



お問い合わせいただく前に(お願い)

- より迅速、正確にお答えするために、以下の内容をあらかじめご確認ください。
- FAX または郵便でお問い合わせいただく場合は、必ずご記入ください。
- 問題が発生したときの症状・表示されたメッセージ・症状の再現性など:
  パソコンが関係する問題は、とくに正確な状況把握が難しいので、できるだけ詳しくお知らせください。

- お名前(フリガナ)
- 連絡先: 郵便番号
  ご住所(自宅か会社のいずれかを明記願います)
  電話番号/ FAX
  E-mail
- 製品名(型番):
- シリアル番号(製品底面に記載されています):
- お買い上げ日:
- カメラの画面上に表示されているエラーコード:

※以下は、本製品をパソコンと接続してご使用、またはソフトウェアをご使用の場合にお確かめください。
- ご使用のパソコンの種類:
  パソコンメーカー・型番等
- メモリの容量　ハードディスクの空き容量:
- Windows のバージョン:
  コントロールパネルーシステムーデバイスマネージャーの内容
- その他接続されている周辺機器:
- 問題のご使用アプリケーションソフト名とバージョン:
- 問題のご使用当社ソフト名とバージョン:

その他

OLYMPUS®

オリンパス イメージング株式会社

〒163-0914　東京都新宿区西新宿2の3の1新宿モノリス

ホームページのご案内

http://www.olympus.co.jp/

ホームページによる情報提供について
製品仕様、パソコンとの接続、OS対応の状況、Q&Aなどの各種情報をご提供しております。
オリンパスホームページ（**http://www.olympus.co.jp/**）から「お客様サポート」へ進み、ご利用ください。

商品に関するお問い合わせ窓口（オリンパスカスタマーサポートセンター）

フリーダイヤル
 0120-084215

携帯電話・PHS からは 0426-42-7499

FAX　0426-42-7486

調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。
より迅速、正確にお答えするためにお手数ですが、裏面の「お問い合わせいただく前に（お願い）」の内容をあらかじめご確認ください。

営業時間　**平日**　9：30～21：00
土・日・祝日　10：00～18：00
（年末年始、システムメンテナンス日を除く）

修理に関するお問い合わせ、修理品ご送付先
TEL 0266-26-0330　**FAX 0266-26-2011**

〒394-0083　長野県岡谷市長地柴宮3-15-1
オリンパス岡谷修理センター
営業時間　9:00～17:00（日曜、夏期・年末年始休業、システムメンテナンス日を除く）

国内サービスステーション（修理受付窓口）

東　京	〒101-0052	千代田区神田小川町１の３の１ 小川町三井ビル（オリンパスプラザ内）	Tel.03（3292）3403
札　幌	〒060-0034	札幌市中央区北４条東１の２の３　札幌フコク生命ビル	Tel.011（231）2320
仙　台	〒981-3133	仙台市泉区泉中央１の 13 の４　泉エクセルビル	Tel.022（218）8421
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦２の 19 の 25　日本生命広小路ビル	Tel.052（201）9571
大　阪	〒542-0081	大阪市中央区南船場２の 12 の 26　オリンパス大阪センター	Tel.06（6252）6995
広　島	〒730-0013	広島市中区八丁堀 16 の 11　日本生命広島第２ビル	Tel.082（228）3821
福　岡	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通３の６の 11　福岡フコク生命ビル	Tel.092（761）4466

※ 土・日曜、祝日および年末年始・夏期休暇は原則として休業させていただきます。
　オリンパスプラザ内の東京サービスステーションは土曜も営業しております。

　NG037802